

(様式1)



平成 29 年 6 月 30 日

つくば市記者会

筑波研究学園都市記者会 御中

つくば市市長公室広報広聴課シティプロモーション室
国立大学法人筑波大学学生部学生生活課

つくば市 × 筑波大学 大学生協働事業

Instagramを活用した協働シティプロモーション

「つくばファン」づくりを筑波大学生がスマホでバックアップ！

<項目> (あてはまるものすべてにチェック)

- イベント・会議等の事前周知依頼
- イベント・会議等の取材依頼
- イベント会議以外の事業の周知依頼
- 参加者募集の告知依頼
- その他 ()

全 2 枚 (本紙含む)

<概要>

つくば市と国立大学法人筑波大学は、写真投稿型 SNS『Instagram』を活用した協働シティプロモーションを、7月から開始します。Instagramの主な利用者層とされる 20~40 代の男女に向けて、筑波大学生が若者の感性や視点から、つくばの多様な魅力を発信することで、市内外からより多くの「つくばファン」の獲得を目指します。さらに、大学生を中心に市民の方々が、つくばの魅力を自ら発見・発信することを通じて「シビックプライド」の醸成が図られることが期待されます。

また、以下の協働事業を行うことにより、より多くの方々に筑波大学の学園祭である「雙峰祭(そうほうさい)」へ足を運んでいただき、筑波大学の魅力を感じてもらうことで将来の入学者獲得につなげ、ひいてはそれがつくば市の発展につながることを期待されます。

<実施する協働事業>

1 Instagramフォトコンテスト (計4回, 7~10月の間, 毎月実施)

Instagramを利用したフォトコンテストを7~10月の間、月単位で計4回実施します。こちらは、どなたでも参加することができ、投稿していただいた方から毎月4名ほど、市の物産品認証制度である「つくばコレクション」の品々を抽選でプレゼントします。

また、筑波大学生による投稿写真の選考を別途実施し、選ばれた作品群を、市公式 SNS や 11月3~5日に開催する筑波大学の学園祭「雙峰祭(そうほうさい)」で紹介します。

参加方法はInstagramのアプリをインストールの上、市公式アカウント「つくばファンクラブ」をフォローし、つくば市内で自分で撮影した「つくばの写真」を投稿します。

その際、「#つくばの●月」「#筑波大学」「#雙峰祭」の計3つのハッシュタグをコメント欄へ追記した上で投稿を行います。

コンテストの詳細や最新情報は、市公式Instagram及び公式フェイスブック「つくばファンクラブ」や市ホームページ等でお知らせしていきます。

※「#つくばの●月」の●の部分は7, 8, 9, 10など投稿するつくばの写真撮影した月を算用数字で入れます。



2 フォトマッピングプロジェクト

筑波大学生が、自分の好きな景色や誰かに紹介したい魅力的な風景写真を自分で撮影し、市公式Instagramアカウント「つくばファンクラブ」をフォローした上で、「#つくば」のハッシュタ

(様式1)

グ、撮影場所の「ジオタグ」をつけて投稿し、それらを集約したフォトマッピングプロジェクトを実施します。

また、これらを要約したタブロイド版の「フォトマップ」を作成し、11月の雙峰祭をはじめ、市の施設やイベント、新入生向けに配布するツールとして活用する予定です。

3 雙峰祭フォトラリー（11月3～5日）

雙峰祭の期間中、筑波大学内の複数地点に「フォトスポット」を設置します。これらを巡りながら写真を撮影していただき、市公式インスタグラムアカウント「つくばファンクラブ」をフォローした上で、「#雙峰祭」のハッシュタグをつけて、インスタグラム上に投稿することで特典が得られる、フォトラリーを実施します。なお、特典の内容については現在検討中です。

<その他・ポイント>

- 「雙峰祭（そうほうさい）」という難読な名称をハッシュタグに用い、これをあえて入力していただくことで、筑波大学の伝統ある学園祭の名称を認知してもらうことが狙いです。
- つくば市と筑波大学は、平成15年9月に「国立大学法人筑波大学とつくば市との連携に関する協定」を締結し、さまざまな取組を実施しています。本事業は、筑波大学学園祭実行委員会からの提案をきっかけに本年度から開始しました。